



大鋸の丘

2021 (令和3)年7月1日

藤沢市立大鋸小学校

校長 一瀬 今日子



短冊に願いを込めて

7月7日の七夕を前に、教室や廊下は、七夕飾りで賑やかな景色が見られます。手の込んだ飾りもあり、廊下を歩いていると、「これ私がつくったんです」と、嬉しそうに紹介してくれました。学習だけでなく、こういった行事にも、子どもたちや先生も一生懸命取り組んでいる様子が伝わり、学校生活に潤いが感じられます。一人一人の短冊に書かれている願いには、「サッカー選手になりたい」「会社員になりたい」「お金持ちになりたい」等々将来のかわいらしい夢がたくさんありました。加えて、「コロナが早くなくなりますように」「家族みんなが元気でいられますように」「友だちみんなといろんなことができるようになりたい」と、コロナの収束や家族の健康を願うものもたくさんありました。「そうだね。そうだね。」と、心の中でつぶやきながら、子どもたちの願いが叶うことを私も心から願っています。

授業参観ありがとうございました

久しぶりの授業参観がようやく実現いたしました。約10名ずつ、児童一人につき保護者の方1名という、感染対策の中ではありましたが、多くの方にご参観いただき、子どもたちも嬉しかったことと思います。PTA役員さんの受付も有り難かったです。保護者の皆様のご理解・ご協力のもと、実施できましたことに感謝申し上げます。

学校評議員会を開催いたしました

第1回学校評議員会を5月31日(月)に開催いたしました。

評議員の皆様には、今年度の学校の様子をお話しし、子どもたちの学習活動の様子を見ていただきました。また、地域での子どもたちの様子なども伺いました。

- ・子どもたちが良くあいさつをしてくれる。「いつもありがとうございます」と言われた。
- ・各学年の絵から、1学年ずつの成長の様子が見える。
- ・全体的に、落ち着いて学習している。
- ・(大きくなられたお子さんから)今も給食の話題が出る。給食は大きな思い出のひとつ。など、さまざまご意見を伺いました。

【2021年度学校評議員の皆様のご紹介】

- ・山本ひろみ様(村岡地区民生委員・児童委員)・渡辺 結花 様(東部地区青少年指導員)
- ・堤 幸子 様(藤沢女性地域安全指導員)・木代 裕 様(社体協スポーツ推進委員)
- ・鈴木 ユミ子 様(元本校PTA役員)

学校と地域との架け橋を担ってくださる、学校評議員のみなさまです。

今年度もどうぞよろしく願いいたします。

【学校教育目標】 「自らの体験を通して 伸びようとする子どもの育成」

【めざす子どもの姿】 元気な子 よく考える子 ねばり強い子 思いやりのある子

《今年度スローガン》 “あいさつ” でつながろう 大鋸小

7月行事予定

日	曜日	行事予定	日	曜日	行事予定
1	木	SC FLT	16	金	M 給食終了
2	金	M FLT	17	土	校庭開放（午前）
3	土	校庭開放（午前）	18	日	
4	日		19	月	M ※「海の日」は7月22日に移動し、19日は登校日です。
5	月	M	20	火	1学期終業式
6	火		21	水	夏季休業（～8月31日）
7	水	M PTA 運営委員会	22	木	海の日
8	木	SC	23	金	スポーツの日
9	金	M	24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	
12	月	M	27	火	
13	火	SC 4年生プラネタリウム	28	水	
14	水	M 4年生プラネタリウム 側わん検診	29	木	
15	木	SC 4年ゴミ体験学習	30	金	
			31	土	

9月の主な行事予定

- 1日（水）2学期始業式
- 3日（金）給食開始
- 24日（金）6年日光修学旅行（～25日（土））
- 27日（月）6年振替休業

※ M…モジュール授業、SC…スクールカウンセラー来校、FLT…外国語指導講師

学習用端末等運用のお知らせ

7月1日付けで、藤沢市教育委員会からの文書、「GIGA スクール構想における学習用端末運用のお知らせ」「Google Workspace for Education 運用のお知らせ」「藤沢市立学校『学習用端末使用の約束』」を配付いたしました。

大鋸小学校では、これまで大切にしてきた教育実践を基に、今後、子どもたちの発達段階を考慮しながらICTを効果的に活用することで、多様な子どもたち一人一人の学びをより豊かなものになるよう努めてまいります。

*ICTの活用は、効果的な学習の手段であり、使用すること自体が目的ではありません。

*ICTを適切、安全に使いこなすことができるよう、ネットリテラシーなどの情報活用能力を育成していきます。

*使用する時間や環境など、子どもの健康に留意しながら進めていきます。

今後、どのような場面での活用が効果的な学習につながるのか、教職員で研修・研究を深めてまいります。 ※「GIGA スクール構想」については、文科省HPもご参照ください。



おおだこ通信

夏休み！ ルールを守って楽しく

令和3年7・8
藤沢警察署
生活安全課防犯少年係
スクールサポーター
辻野

夏休み！こんなことに注意しましょう

夏休みがはじまり、外での遊びが多くなります。そこで注意することは？

- 遊びに行くときは「行ってきます」の習慣を！
家の人に、「どこに行くのか、だれと遊ぶのか、何時までに帰るのか」をきちんと伝えてから出かけるように習慣をつけましょう。家の人がいなるときには、メモを残すなど工夫しましょう。
外で遊ぶときは一人ではなく、なるべく多くのお友達と一緒に遊ぶようにしましょう。
- 夜遊びに注意
遊びに夢中になって帰りが遅くなってしまったゲームセンターで遅くまで遊んでしまった子供たちだけで夜遅くにお店に行ったなどということはありませんか？
夜遅くまで子供たちだけで遊んだりしていると、不良に目をつけられたり、お金を取られたり、暴力をふるわれたりと被害にあうことがあります。

子供は、夜11時から朝の4時まで、一人で外に出ることはできません

- 危険なところでは遊ばない・危険な遊びはしない
立ち入り禁止場所（池・海岸・線路・踏み切り）など、カンパンが出ている危険なところでは遊んではいけません。

地域ぐるみで子どもを犯罪から守ろう！

下校中や塾の帰り道で、児童が被害にあう事案が発生しています。子どもたちが安心して屋外で遊べるよう、地域ぐるみで子どもを犯罪から守りましょう！

ひとり遊んでいる子どもに「ひと声」を！



子ども110番の家に協力を！



下校の時間に合わせて、バスの散歩や買物を！



ルールを守って楽しく夏休みを過ごしましょう

「家庭への知らせ」について

2020年度より、新しい指導要領が全面実施となり、大鋸小学校でも、昨年度から「家庭への知らせ」の項目を変更いたしました。すでに、2年生以上の保護者の方々にはお知らせしているところですが、ここで改めてお知らせいたします。

「家庭への知らせ」の評価については、「目標に準拠した評価」(子どもたちに身に付けてほしい学力内容を到達目標として示し、その目標に到達するよう授業を実施したうえで、児童個々の習得状況を評価する)を行い、評定については、1年生・2年生が2段階(「できた」・「もう少し」)。3年生から6年生までが3段階(「よくできた」・「できた」・「もう少し」)になっています。学校としては、「できた」を学習の目標としているため、標準の達成基準は「できた」とし、特に優れている場合のみ、「よくできた」といたします。

評価の方法は、テストをはじめ、ノートやプリント、授業中の発言内容、課題に取り組む態度等、今まで通り総合的に評価をしていきます。テストの点数だけで判断することはありません。授業中など日ごろの学習のあり方がとても大切であることを子どもたちに伝えています。

「家庭への知らせ」は各教科の評定に加え、所見欄などを通して、学習活動の様子や学校での様子を家庭にお知らせするもの、そして、子どもたちの努力を認め励まし、やる気を高めるものと考えております。ご家庭でもお子さんのよりよい成長に役立ててくださいますようお願いいたします。

★「家庭への知らせ」3年生 算数の例

教科	学習のめあて	よくできた	できた	もう少し	
算数	数の表し方、整数の計算、小数や分数の意味図形や量の概念などについて理解し、正しく処理する技能を身に付ける。				← 知識・技能
	具体物や図などを用いながら筋道を立てて考え簡潔に表現する。				← 思考・判断・表現
	数量や図形に進んで関わり、数学的な処理の良さに気づき生活や学習に活用しようとする。				← 主体的に学習に取り組む態度

〈知識・技能〉 「何ができるか」

各教科において習得すべき知識や技能を身に付け、他の学習や日常生活の場面において「活用」できるようになっているか。

〈思考・判断・表現〉 「どのように使うか」

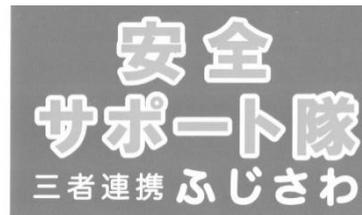
生活の中で知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力が身に付いているか。

〈主体的に学習に取り組む態度〉 「自己調整」と「粘り強さ」

自ら学習の目標を持ち、進め方を見直しながら学習を進め、その過程を評価して新たな学習につなげる。(自己調整)

粘り強く知識・技能を習得したり思考・判断・表現しようとしたりしているか。(粘り強さ)

「安全サポートカード」を知っていますか？



むらおか地区の地域・家庭・学校の三者連携組織『むらおか子ども相互支援会議』の取り組みのひとつとして、子どもたちの安全を地域全体で見守ることを目的に、2004年に『安全サポート隊』が発足しました。当初は腕章とワッペンを作成・着用して活動を行っていましたが、現在は、「安全サポートカード」が作成・配付されています。保護者が「安全サポートカード」を「保護者カード」とともに着用することで、様々な生活場面で人々の目に触れ、犯罪抑止につながる効果を期待しています。

なお、本校では、ご入学の際にお渡ししております。今一度、以下の点についてご確認くださいませようお願いいたします。

- ・ご来校の際に加え、地域パトロールの折などでご活用ください。
- ・ご家庭のどなたが来校される場合も着用をお願いいたします。
- ・紛失された場合は学校にご連絡ください。再配付いたします。

藤沢市教育文化センター 教育文化講演会

変化する時代に生きる子どもの心を育てる

～アドラー心理学からの大人の関わり～



社会性、創意工夫力、臨機応変力を育み、自立心・責任感・貢献感を子どもが身につけるには、周りの大人はどのように関わればよいでしょうか。子どもを伸ばすアドラー心理学の4つのキーワードである「尊敬」「共感」「信頼」「勇気づけ」の理解を深めることを通して、よりよい関わりかたを一緒に考えましょう。

[講師] 有限会社ヒューマン・ギルド
代表取締役 岩井 俊憲 氏

[経歴・資格等]

アドラー心理学カウンセリング指導者、
上級教育カウンセラーの資格を持ち、勇気づけによるコミュニケーション研修全般
(リーダーシップ、コーチング、カウンセリングマインド、メンタルヘルスなど)を30
年以上に渡り行っています。

と き 8月17日(火) 14:00~16:15
(入場無料 手話通訳有)

と ころ 湘南台文化センター市民シアター又はオンライン

定 員 会場参加 100人(先着順)

申込み (会場参加)電話 Tel (50) 8300

(オンライン参加)申込フォーム(二次元コード)

7月12日(月)~7月30日(金)

電話受付 平日 8:30~17:00

問合せ 教育文化センター Tel (50) 8300

